

当院の医師を紹介します

1998年より当院の整形外科医として勤務されている岩崎医師。親しみのある雰囲気、話やすく相談もしやすいドクターです。

— 医師を志したきっかけを教えてください。

岩崎：実家が外科の病院をやっていたからです。

— もし、医師になっていなかったら、何になりたかったですか。

岩崎：両親の希望でもあり、子どもの頃から医師になる以外は考えていませんでした。

— 数ある診療科から整形外科を専門に選んだ理由をお聞かせいただけますか。



薬ではなかなか治らない腕や腰の痛み止めにブロック注射をすると本当に楽になるので、ご相談ください。

岩崎：何か技術が身につく診療科を希望していたからです。

— 当院に来る前は病理医としても働いていたとお伺いしていますが、病理医を選んだきっかけをお聞かせいただけますか。

岩崎：病理学の教授からリウマチの病理研究の手伝いを依頼されたのがきっかけです。およそ10年で200体の病理解剖もしました。

— 日頃の診療で心がけていることは、何でしょうか。

岩崎：どんな患者さんも平等に診察することを心掛けています。

— 感染委員会のメンバーとして活躍されていますが、今後、なりたいことはありますか。

岩崎：2007年に感染対策委員会のメンバーになってから、感染に関するマニュアルの見直しを行ってきました。この数年、ノロウィ

Topics

いわさき しんいち
岩崎 慎一 医師

愛知医科大学卒、整形外科一般

慢性的な膝や肩、関節など主に運動器の疾患を中心に診察しています。ご相談ください。



ルスの集団発生や新型インフルエンザなど大きな感染に関するニュースがあり、感染対策がますます重要になっています。今後も、院内の感染対策のために努力をしていきます。

— ご出身はどちらですか。

岩崎：愛知県一宮市です。今は合併で市になりましたが、住んでいた頃は中島郡でした。当時お会いしたことはありませんが、当院の健診医の岡本医師とは同じ頃、同じ町内に住んでいたようです。育ったのは関ヶ原の戦いで有名な、毛利秀元などの武将の陣地となった垂井町です。

— 好きなものは何ですか

岩崎：ココアです。売店に行くと必ずとっていいほど買います。

— 趣味は何ですか。

岩崎：仕事帰りや休日にローカル

線に乗り、知らない町で降りて散歩することです。名鉄はもちろん近鉄の名古屋線や吉野線、近江鉄道、天竜浜名湖鉄道などいろいろなローカル線に乗りました。ある時、ふらりと降りた駅で登山者リストを記載するような登山口を見つけ登ってみましたが、あまりの崖にさすがに断念しました。残念ながら災害で休止中の三重県を走る名松線だけは乗ることができていません。

— プライベートでのマイブームは？

岩崎：来年あたりから家庭菜園を始めようかと考えています。隣に後継ぎのいない農地があるので購入する予定です。家庭菜園をしたい方に無料でお貸ししますよ。おいしい野菜の作り方を教えてください。

